



おもな記事

特集記事「春です！ 桜特集」

さくら とく しゅう

# 桜特集

すっかり雪も解けて春めいてきました。春の樹といえばサクラ！ 今号はサクラ特集です。

日本人が大好きな樹...「サクラ」。

今回はサクラについての寄稿が寄せられましたので紹介します。毎年、私たちの目を楽しませてくれる「サクラ」について、その特徴や性質を、ちょっとだけ詳しく知ってみませんか？

中空知のサクラ事情について、いろいろなことが見えてくるかも知れません。

北海道の寒さに耐えて、春美しく咲く桜...

[寄稿者：南川 和廣 滝川市大町]

滝川では5月10日頃からオオヤマザクラ（エゾヤマザクラ～バラ科～）が咲き始めます。

このサクラという樹は、冬の永い北国の人々にとって、なんとなくあたたかさややすらぎを与えてくれる花ですね。

## 基礎編

### ～一般的なサクラの知識～

樹の仲間では分類すると、「落葉高木」「陽樹」

「浅根型」という分類になります。

高さや太さ、樹齢は山・公園・街路など、

その生育場所によって異なります。

	山	公園	街路
高さ	20m	15m	8m
太さ	80cm	50cm	20cm
樹齢	80年	50年	15年

(ただし、植栽時の10年齢は加算している)

### 分布

～秋田県より南はヤマザクラ(サトザクラ)、

秋田県より北はオオヤマザクラ(エゾヤマザク

ラ)

(秋田市はほとんどの植物の分岐点といわれています)

す)

### 花

～五弁の花が、葉と同時に開花するのが特徴。

(ソメイヨシノは花が散った後葉が出てきます)

### 咲き方の表現（～参考～日本気象協会）

つぼみ	赤色や白色が見えたとき
三分咲き	つぼみの上部が若干広がったとき
五分咲き	花の形がわかるまで開いたとき。
満開	花が八分咲きになったとき。
花の終わり	少しでも花が散り始めたとき。
葉桜	花が散り終えたとき。
その他	花ふぶき、はなづつみ(桜づつみ)、桜湯、桜餅、桜前線、花見、夜桜、花見酒、花のトンネルなど... いろいろな表現があります。

### 剪定（病虫害防除以外、原則剪定はしない）

「桜切るバカ梅切らぬバカ」といいますが、これは剪定するとウィルスに犯されるため、街路樹としてはまず使用されません。桜は最もウィルスに犯されやすい樹木なのです。

### 食餌

サクラは、昔から野鳥の食餌木として知られています。野鳥の種類はムクドリ・ヒヨドリなど約10種ほど確認されています。

(滝川では半数の5種程度)

# ちょっと詳しく

～知っておくと得をするかも...?～

## 豆知識

「日本一長寿のヤマザクラとは...?」

それは山梨県にあります。新富村(にいとみむら)の神代桜(かみよぎくら)と呼ばれている桜で、樹齢は約千八百年。よくテレビにも出演している超売れっ子タレントです。

### 建築材

今日広く国内で使用されている「建築材～サクラ」...。ほとんどの材はサクラではありません。一般的にサクラ(材)と呼ばれているものはアサダ(カバノキ科)や、シウリザクラ(バラ科)です。これらは、共に赤みを帯びた材で、器具材、床材及び彫刻材として利用されています。

### 花芽

[桜の花芽は一年の内でいつ形成されるのでしょうか...?]

サクラの花芽分化(花となる芽を形成すること)は、日差しが短くなる夏至(6月22日頃)を過ぎた以降から始まり、7月下旬～8月上旬までに完了しますが、気温により多少ずれることもあります。

季節はずれに桜の花が咲くことがあります。これを「狂い咲き」と呼びます。狂い咲きは花芽分化後、台風や病害虫により落葉した場合、昼の平均気温が約15～16(ラクヨウキノコ～ハナイグチが採れる頃)になると咲くことがあります。外的要因によって、サクラの花芽分化のサイクルが狂ってしまうのが原因です。

### サクラの樹液はどんな味?

サクラはウィルスから身を守るため、傷口より「ヤニ」(松ヤニのようなもの)を出します。この「ヤニ」はチューインガムの代用として、昔の子供達はよくかんでいました。味は着果(種)と同様甘みがあります。

### 参考

シラカバ (樹液は甘酸っぱい)

サトウカエデ(樹液は甘い)

...ともに「樹液」とは言わずに「シロップ」と呼ばれています。

サトウカエデの「シロップ」はカナダ名産メープルシロップの原料です。

これらのほかに、北海道ではイタヤカエデやハウチワカエデなどからも「シロップ」を採取しています。

### サクラはどれくらいまでの寒さに耐えられるの...?

オオヤマザクラ(エゾヤマザクラ)...

-30 です。滝川周辺では標高が300m以上になるとほとんど育たない、寒さに弱い種です。

チシマザクラ(クナシリザクラ)...

-40 程度です。

### 参考

日本で最大の耐凍樹と言えは...

シラカバ(シラカンバ)カバノキ科

-120 です

なおシラカバより標高の高い所に育成するダケカンバ(ダケカバ)カバノキ科は、より耐凍性が高いといわれています。

### サクラの根張(地上部に盛り上がることはいつ頃か...?)

サクラの根張が目立つのは、植えてから30年後位です。サクラは、10年生の苗を植えるのが

一般的なもので、10年生+30年=40年生

10年生の苗木を植えてから30年、樹齢は40年頃ということになります。

### 参考

40年生以降は、人の足や積雪(特に除雪)による踏圧には非常に弱く、衰弱するためウィルスによる病気が発生しやすくなります。サクラのある所にパークゴルフコースなどを造成してはいけません。



## どんなところにサクラは多いの...?

### ～サクラが好む場所～

ヘビとキタキツネの多いところ。  
 (野ネズミによる被害が少ないところ)  
 腐葉土が多く、水はけが良く、水もちが良い所。  
 南向き斜面でササや低木のある所。(ブッシュ)  
 (雪が少なく、ブッシュにより直接沈降圧がかからない・北西の寒風害が少ない・斜面のため水はけが良く、人の足による踏圧などが少ない)  
 サクラの周辺に風・雪に対する防護樹があり、枝が傷を受けない所。  
 SO<sub>2</sub>(亜硫酸ガス)などの害が少ない所。  
 (交通量の多い所や駐車場周辺は不向き)

### サクラは大気汚染に弱い...!

都市における大気汚染は複合的で二酸化炭素の濃度の増大、あるいはSO<sub>2</sub>(亜硫酸ガス)などの氾濫、また煙・露・粉塵などと相まって、サクラの育成が阻害されています。  
 硫黄酸化物、一酸化炭素についても同様です。  
 そこでSO<sub>2</sub>(亜硫酸ガス)に対する抵抗度について全国の都市公園や街路樹などで一般的に使用されている造園樹を比較してみることにしましょう。  
 まず、サクラを含めた50種をSO<sub>2</sub>(亜硫酸ガス)に強い方から弱い方へと並べてみると...

《一般的な街路樹の耐SO<sub>2</sub>比較表》(網掛けの樹種は、北海道には不向き)

1	キョウチクトウ	18	シンジュ	35	サルスベリ
2	カイズカイブキ	19	モチノキ	36	マキ
3	マサキ	20	クスノキ・クロマツ	37	モモ・カキ・ヒワ
4	ネズミモチ	21	ヒマラヤシーダー	38	カエデ(北海道以外)
5	トベラ	22	イチョウ	39	キリ
6	アオキ	23	タイサンボク	40	サカキ
7	ウバメガシ	24	シイノキ	41	スギ・ヒノキ・サワラ
8	トウジュロ	25	サザンカ	42	イチイ・ツガ・モミ
9	フェニックス	26	サツキ・クチナシ	43	キンモクセイ
10	サンゴジュ	27	カシ	44	チンチョウゲ
11	シダレヤナギ	28	ヒラトツツジ	45	ウメ
12	プラタナス	29	モツコク	46	アカマツ
13	ポプラ	30	モクレン	47	クリ
14	アオギリ	31	ギンモクセイ	48	ヤマザクラ
15	ユウカリ	32	オオシマザクラ	49	カナメモチ
16	フサアカシヤ	33	ヨシノザクラ	50	モミジ(秋田以南)
17	サワグルミ	34	ツバキ	---	-----

(宇部市公園緑地課 - 昭和25年～42年調)

一番強い(最強)の樹は...重工業地帯や都市部の交差点に植栽されている「キョウチクトウ」サクラは...48番目と非常にSO<sub>2</sub>(亜硫酸ガス)に弱い樹です。

でも良く見てください。

48番目のサクラは「ヤマザクラ」...

なんと! 北海道に生息している「オオヤマ

ザクラ」は50樹種の表に入っていないのです。北海道のサクラは最もSO<sub>2</sub>(亜硫酸ガス)に弱い樹と言えるかも知れません。

調べた年度が昭和42年迄ですから、現在の道路状況によっては更にSO<sub>2</sub>(亜硫酸ガス)の濃度が増して、サクラの抵抗性は下がり続いていることでしょう。

ちなみに滝川市内で使用されている街路樹で比較してみると...

11番目 シダレヤナギ

12番目 プラタナス

13番目 ポプラ

22番目 イチョウ の順です。

豆知識

「世界一の長寿・巨大木は...?」

カナリー郡島産

龍血樹

樹齢約六千年

**豆知識**

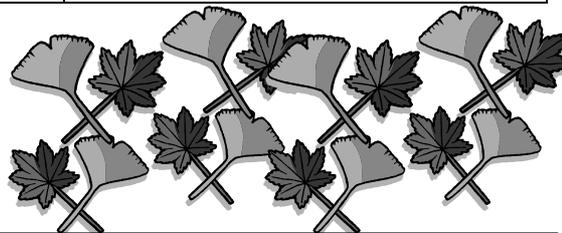
「シダレザクラの長寿日本一は...？」

秋田県角館氏（かくだてし）の武家屋敷跡 樹齢は二千年で、国の天然記念物に指定されています。

**なぜSO<sub>2</sub>(亜硫酸ガス)に弱い樹種であるイチョウが各地で積極的に使用されているのでしょうか...？**

- 理由1 防火樹**～燃えにくいからです。防火の機能があり、街路樹のほか神社仏閣に多く植え込まれています。
- 理由2 耐火樹**～燃えても再生するからです。一部が消失しても枯れることなく、また成長する樹種なのです。
- 理由3** 移植が可能（容易）であること。
- 理由4** 雌雄異株で、場所によって使い分けが可能であること。

街路	雄～ギンナン拾いは事故の元なので、実を付けない雄が植えられます。
神社	雌～ゆっくりと茶碗蒸しの材料拾い
公園	雌雄混在～であったが、雌の樹にかぶれる人が多いため、最近では雄が多くなっている



**強い桜を育てよう**

**病気や公害に強いサクラとは...？**  
 ～根が強く衰弱しないサクラであること。～  
**...そんなサクラあるの？**  
**どうすればよいの？**

全国のサクラの名所といわれる場所の多くには「花咲かじいさん～管理人さん～」があり、肥培管理(苗木生産・消毒・手当・肥料等)をしています。

それと同時に自前で苗木を生産しています。

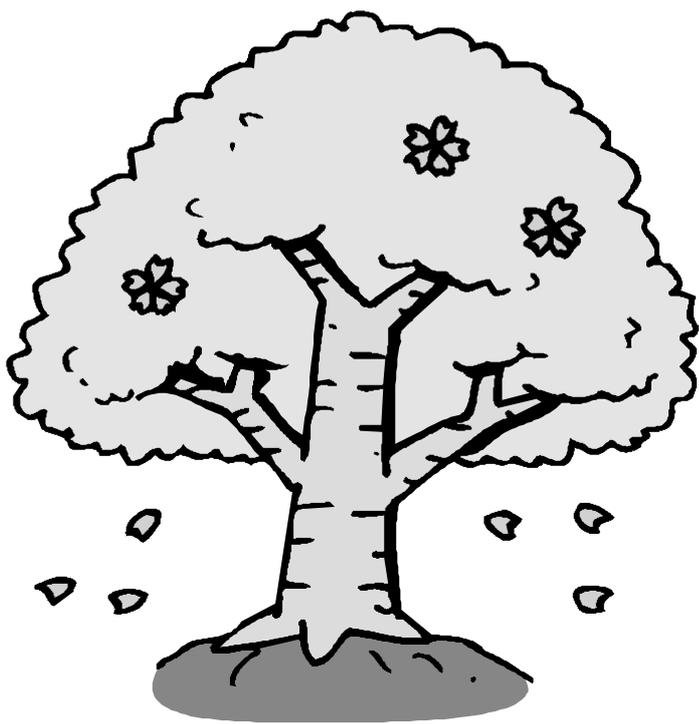
**苗木生産！...どうやるの？**

サクラの接木と台木について

名所といわれる所の苗木は、市販の苗木とは異なった生産方法を用いています。それは「接木法」という方法で、台木に目的の穂木を接いで、台木と穂木を共同生活させるものです。

接がれた穂木の種子は台木との雑種にはならず、純血種として育ちます。

ただし、接木できる樹種は、親和性注（同じ生活をするもの）でなければなりません。



**\*注\*** 親和性：オオヤマザクラと同じ生活をするバラ科の植物で、よりウィルスに強い種はチシマザクラ（エトロフザクラ）です。

深川や滝川・砂川で昔から栽培が盛んだった「リンゴ」。正確には「セイヨウリンゴ」と言い、バラ科でサクラの仲間なんです。性質もとても良く似ています。

## 接木の方法...

- 1) 台木...チシマザクラ(エトロフザクラ)  
～バラ科～の種をウィルスに弱い栗の木と同床に撒き、3年～5年生の苗を生産する。
- 2) 接穂...オオヤマザクラ(エゾヤマザクラ)  
～バラ科～の種を定植地以北(滝川の場合、深川より北)で採取し、台木同様ウィルスに弱い栗の木と同床に撒き2年～3年生の苗を生産する。  
(種の採取は6月～7月に行う)

- 3) 接木...接木は台木に花や葉が出始めた頃(水上がりがよく、ウィルス耐性が強い時期)に実施する。(5月10日頃)なお、接穂は実施する年の2月に採取し、新聞紙等で包み雪解けの遅い山へ持って行き雪の中へ埋め込み保管する。
- 4) 方法...接木の方法は一般的な樹木と同様ですが、気を付けなければならない事は同床の栗の木の育成状態を観察し、衰弱している苗木は使用しないことである。なお接穂は、苗木の先端部や根元部を使用しないことが大事である。(先端・根元にはウィルスが多い)

## 土壌について

- 1) 表土  
表土は腐葉土を用いることが必要です。  
(少なくとも30cm程度は必要)
- 2) 中層土  
中層土は埴土(粘土の含有量が50%)を用いると共に、完熟堆肥などを入れ団粒構造(水も空気も含まれている)にしなければならない。  
(少なくとも80cm程度必要)
- 3) 下層土  
水はけの良い礫(れき)の混ざった土が良い。
- 4) PH(ペーハー:酸性0～アルカリ性14)  
一般的にPFは6.0～6.5位が良とされる。  
雨・雪の多いところでは酸性になりやすいので注意が必要。  
(場所によっては石灰等での中和も必要)  
コンクリートや舗装など乾燥の影響を受けやすい所ではアルカリ性になりやすい。(場合によってはイオウ合剤等での中和も必要)

## サクラ(桜)の名所

- 1) 北海道  
静内町 二十間道路桜並木  
(全長7kmにもおよぶ桜並木)  
松前町 松前城跡(北海道で最も種類が多い)  
根室市 清隆寺のチシマザクラ  
(日本列島の桜前線終着地)
- 2) 日本一の名所  
奈良県 吉野町 吉野山(3万本の桜)  
下千本・中千本・上千本
- 3) 日本一開花の早い名所  
沖縄県 名護市 名護城公園  
(2万3千本の寒緋桜)



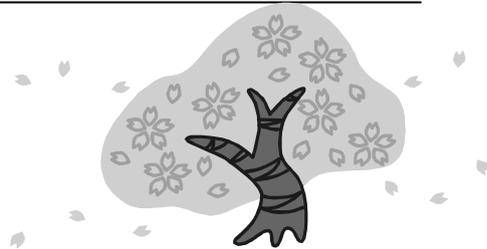
## サクラの病気

「リンゴはサクラの仲間です。」と欄外豆知識に書きました。江部乙・滝川・砂川は、昔からリンゴの一大産地であり、サクラもあちこちに数多く見られたものです。

現在、滝川から桜とリンゴが消滅した最大の原因は「がんしゅ病」という病気です。一般的には「腐乱病」と呼びます。

昔、江部乙町のリンゴ園は合計780haの面積を有していましたが、「がんしゅ病」が引き金となり現在は60haになってしまいました。

桜の名所「滝川公園」「滝の川公園」から桜が消滅した原因は大気汚染(SO<sub>2</sub>等)と人的要因により衰弱したサクラに「がんしゅ病」「てんぐ巣病」が伝染したためです。



## 桜のがんしゅ病（腐乱病）

### 特徴

秋田以北の東北地方や北海道に多い。  
 寒冷地に分布する。（凍害の傷口より侵入する）  
 リンゴの産地に多い。  
 大正時代は「立ち枯れ病」と呼ばれた。  
 わずかな傷口より菌が入り込み発病する。  
 アメリカより輸入されたサクランボの苗木から発生したと言われている。  
 発病した樹は衰弱し、一様に枯死する。

### 防除の方法

樹を丈夫に育てるための肥培管理（苗木生産・消毒・手当・肥料等）が必要。（花咲かじいさん＝管理人 の必要性）

枝や幹に傷を付けない。（若い樹などは風による枝ずれだけでも傷が発生します）

傷を発見した場合はすぐに消毒する。

人の足による踏みつけや除雪による沈降圧をかけないようにする。

保水性と水はけに注意する。

冬季間、枝に積もった雪はこまめに下ろし、枝折れの無いよう注意する。

てんぐ巣病による剪定の傷口は消毒後、ペンキ（コーキング等も良い）を塗る。

早春の時期には必ず樹全体に石灰硫黄化合物やボルドー液による消毒散布を行う。

「アカダニ」や「野鳥」の集まるナナカマドは近くに植えない。（ウィルスを媒介しやすい）

## サクラのてんぐ巣病

この病気も桜の名所を消滅させる代表的な病気です。特に有名なのが秋田から南の地方に大発生する「桐（きり）のてんぐ巣病」で、この病気は各地で多大な損害を与えています。

### 滝川では...？

滝川でもこの病気を目にする事が出来ます。特に一番目に付くのは丸加高原通りです。

枝が「竹ぼうき」状になる。（英名も独名も西洋の童話に出てくる「魔女のほうき」に由来しています）

病原菌は小枝がほうき状になっている根元の「こぶ」の中に潜んでいて、ここで越冬します。一旦発病したら数年で枯死してしまいます。

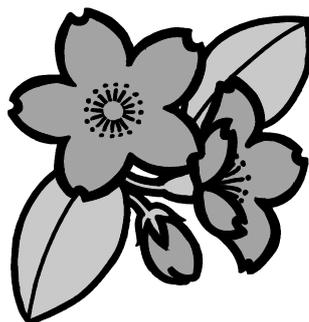
病原菌は5月～10月までの間に胞子を形成します。

サクラの病気は、ウィルスによる伝染性とウィルス以外の病気や傷口及び虫害などによっておこる非伝染性に分けられますが、てんぐ巣病は後者です。

### 防除の方法

冬季間、病巣枝の根元から切除し、枝は焼却処分する。

少なくとも冬季間と早春の2回は薬剤散布する。（ボルドー液など）



## このほかの代表的なサクラの病気

### ・サクラの穿孔性褐斑病

#### 病状

葉が変色し、穴が開く。  
夏でも葉が脱落するが、

全部落下することはない。

### ・サクラの黒色こうやく病

カイガラムシによって病原菌が広まる。

#### 病状

膏薬(サロンパスを貼ったような)状態になる。  
病気部分の樹皮は剥げ落ちる。  
次第に樹は衰弱する。

### ・サクラの根頭がんしゅ病

アメリカより輸入されたサクラランボの苗木より発生したと言われており、「リンゴ園」に多く発生した「土壌の伝染病」。苗木の生産ではこの病気に非常に弱い栗木と同床で育て、発病の有無を調査する必要がある。

#### 病状

根および幹の地際に発生する。

人のこぶし大から頭大の「こぶ」ができる。

急には枯死しないが、次第に衰弱する。

#### 防除の方法

生石灰 4 kg に水 5 の割合で混合したもので消毒する。

枯死後再植樹する時は同じ場所に植えない。さらに病巣の土は消毒し、廃棄すると共に新たに客土をする必要がある。

## 滝川近郊の桜事情

滝川市内の桜の名所(リンゴ園)が消滅した原因は... 桜の名所を消滅させたのは、我々市民みんなの責任です。

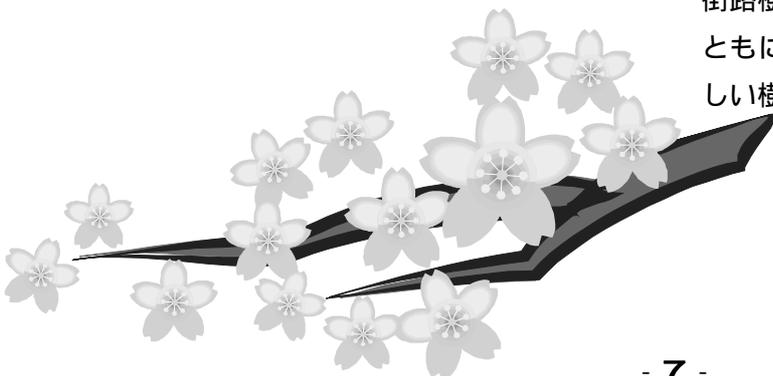
- ・SO<sub>2</sub>の増加。(交通量の増加と駐車場整備)
- ・地下水位の上昇。(砂利採取と池の浚渫埋め戻し)
- ・踏圧及び沈降圧の増加。(パークゴルフコースの設定、歩くスキーコースの設定)
- ・芝生などグランドカバーの消滅。
- ・パークゴルフ、桜祭りの開催  
(滝の川公園内に造成されたパークゴルフコースや、昔行われていた桜祭りなど人の足による踏圧)
- ・肥培管理の不備。(補植10% 消毒等)

以上の結果、サクラの衰弱が進み、がんしゅ病やてんぐ巣病が発生し、サクラやリンゴが枯死していったのです。「滝川公園」においては国道12号バイパスを中心に、また「滝の川公園」ではパークゴルフを中心に枯死が発生して行きました。ところが!

環境教育を進める「森のかがく活動センター」横の啓南団地に隣接する国道451号線では地域住民の声を聞き、歩道の植樹柵にサクラを植えようとしています。これではサクラがあまりにも可哀想ではありませんか。

北海道開発局には樹の専門家もいるはずですが。落ち葉問題を考えたり話し合ったり...桜も落葉します。

街路樹の選定については、大気汚染に配慮するとともに地域住民とよく話し合っって街路樹にふさわしい樹を再選定してもらいたいと思います。



## 桜の復活は可能？

「はい」...時間はかかりますが可能です。

### その方法は...？

#### その1 人材を育成する。

花咲かじいさん・花咲かばあさんを育てる。  
団体(守る会・育てる会)やグループを育成する。

#### その2 情報を提供する

公的機関  
林業試験場、東大・北大演習林  
森のかがく活動センター



#### その3 桜を楽しむ～ルールを守って！～

地域ごとの花見  
道内各地の名所見学等

#### その4 「小さな事」から始める。

肥培管理を学習する。  
「サクラ・シルバーPTA」を発足させる  
小学校単位で地域の「桜の園」を位置づける  
「リンゴ園」の知恵を借りる

#### その5 苗圃は分散する。(ウィルス対策)

台木・穂木・接木の技術の普及に努める  
栗の木を植える

#### その6 時間をかける。

10年50年100年単位で推進する  
後継者を育てる

みんなで地道に活動を続ければ「桜の復活・桜の名所作り」は可能なのです。  
でも滝川に桜の名所ができて、車を利用してはいけません。必ず歩いて行きましょう。  
もちろん駐車場なんか造成しては絶対いけませんよ。

桜を上手に育てるコツは、桜を楽しむことが一番です！

これで滝川にも春が来ます。「春風」に乗って桜がやってきます。  
あなたはどんなサクラを咲かせますか？

滝川市 森のかがく活動センター情報誌

**えこあっぷ！** 第6号 2004年4月20日発行

発行 滝川市 森のかがく活動センター

編集 たきかわ環境フォーラム・えこあっぷ！編集委員会

平田剛士 / 深町亜紀 / 北谷孝範

〒073-0034 北海道滝川市空知町2丁目6の3 1

滝川市 森のかがく活動センター内 電話 0125-22-3410

電子メール forest\_00@mist.ocn.ne.jp